

77 オープン型グリーン外貨定期預金にお預け入れいただいているお客さま

(2025年3月末現在)

| 会社名 | 所在地 |
|-----------------|-----------|
| 株式会社 アーアル研究所 | 岩手県一関市 |
| 岩機ダイカスト工業 株式会社 | 宮城県亘理郡山元町 |
| 株式会社 カネダイ | 宮城県気仙沼市 |
| けせんプレカット 事業協同組合 | 岩手県気仙郡住田町 |

※掲載に同意をいただいた法人のお客さまのみ記載しております（五十音順）

【77オープン型グリーン外貨定期預金の特徴】

- お客さまからお預入れいただいた資金相当額は、当行があらかじめ設定した国内外の環境分野向けの投融資にのみ充てさせていただきます。
- お客さまは、本商品を通して、環境分野における社会課題の解決に向けた取組みに貢献することができます。
- 当行は本商品の導入にあたり、新たに「七十七銀行グリーン外貨預金フレームワーク」（以下「本フレームワーク」）を策定しました。本フレームワークに基づき、預金の使途や調達資金の管理方法を定め、厳格に運用いたします。なお、本フレームワークは株式会社格付投資情報センターのセカンドオピニオンを取得しています。

「グリーン外貨預金・フレームワーク」

https://www.77bank.co.jp/pdf/tameru/green_framework.pdf」

「グリーン外貨預金・セカンドオピニオン」

https://www.77bank.co.jp/pdf/tameru/green_spo.pdf」

以 上



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。